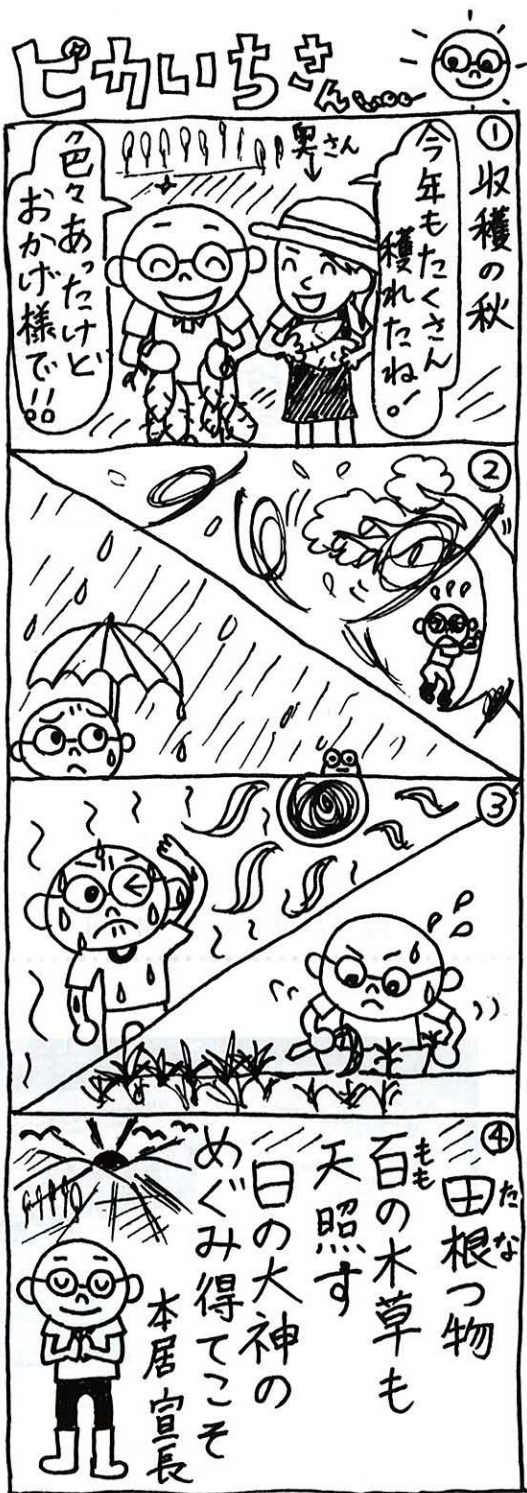


# 街角ねっと



絵:長女瑛子



芋焼酎「富の紅赤」を持って（紅赤の畑で）

## 富の川越いも

三芳町川越いも振興会会長

武田園「新拓」

武田 功さん

紅赤にこだわり続けて47年。現在、振興会の会長をされ、若い人の育成に力を注いでいる。紅赤、紅東、鳴門金時、カンパチを約1.3ヘクタールに栽培。紅赤は、栽培が難しく全国ではほとんど作られていない。しかし、甘みは薄いけれど、高級和菓子のような味がするという。天ぷら、きんとんにすると最高。

こだわりの、土づくりと低農薬。振興会の会員29軒の農家の多くが、雑木林の山掃きをして

落ち葉を堆肥にする有機栽培をしている。形よりも味が大事だという。

サツマイモ作りの夢と希望は、お客さんに食べていただきたい喜んでもらうこと。

紅赤のPRを兼ねて作った焼酎「富の紅赤」は、昨年は1週間で完売。今年は、約倍にあたる10,800本を作った。焼酎の問い合わせは、川越酒販共同組合（049-2471-6041）に尋ねてほしいとのこと。農家では、酒税法の関係で酒類の販売はできないそうです。

★サツマイモのお問い合わせ先  
049-258-0941  
三芳町上富二二六一

## 編集後記

昨年、川越いも作り始めの祖である吉田弥右衛門が、富の神社にお祭りされました。

苗植、収穫の神事を御神苑で行い、神様に奉納したサツマイモで作った、まさしく記念の御神酒です。

ただ、非売品で数も少なく、酒屋さんで求めることはできません。弥右衛門さんの威徳を多くの人に知っていただくのが目的で、神社の授与品として、お正月に若干頒布されるだけだそうです。

公約であったホームページを開設しました。ブログも始めました。肩の力を抜いて、のんびり楽しみながらやっていきたいと思えます。



御神酒「富乃神明」